



お陰様で学園は10周年を迎えました。11期生16人を迎え、穏やかな春が始まりました。少し遅めの入学式は、ピンクのじゅうたんに包まれて、静かに和やかでした。ゴールデンウィークのAWTC(アジアヴァルドルフ教員会議2015)を目前に控え、関東3校を中心に教員・保護者一丸となって、日本にお迎えする準備を整えています。

入学式



4月11日(土)、肌寒い小雨降る午前。横浜シュタイナー学園の入学式が行われました。

式は静かな始まり。一呼吸おいて静かに語りかけてくれる事で、大切な時間の始まりが心に沁みこみます。

当日一番印象に残っていたのは、担任の神田昌実先生の登場シーン。

6年生担任の長井先生の挨拶と紹介のあと、扉が開いて神田先生が現れた時、花びらでも舞い込んだような印象。まるで春風が入ってきたかの様でした(他の親御さんからも同じ話を聴きました!)

先生に名前を呼ばれた子どもたちが握手で迎えられる姿に、気持ちが温くなりました。



ちなみに、雨で足元が悪かったため式の直前に着いた自分たちは、部屋の一番前の席に座っていました。

後で思ったことですが、子どもたち皆の表情を一番近くで見られて、とても嬉しい席でした。そして、緊張していた子どもたちを教職員の方、親御さん皆があたたかく見守っていた事。どの子ども目も合うと、はにかんで笑顔を返してくれた事。誰を見ても嬉しい気持ちで、顔がほころんでしまい、笑いすぎで顔の筋肉が痛くなってしまった事。

これら全て感じられる良い思いをさせてもらいました。

式のあと、初めての授業を受けた子どもたちと共に、音楽でお祝いをして頂いたのがとても楽しかったです。

合唱とライアーの素敵な音につつまれ、時にリズムを取っている子がいつつ、正座で足が痺れた子がいつつ、どの子ども可愛らしかったです(事務局佐藤さんの美声に夫婦そろって感動と驚き!)

ここで過ごす仲間として迎えられた子どもたちに、大きく育っていつてもらいたい。私たちも一緒に・・・。そんな気持ちになった一日でした。どうぞよろしくお願い致します。

(1年生保護者 千代 継)



* 10周年に寄せて *

2015年4月、横浜シュタイナー学園は創立10周年を迎えました。横浜にシュタイナー学校が欲しい、けれどそれは遠い先のことのように思っていた13年前。自分たちで創ることにこぎつけ、そして度重なる嵐に時に翻弄され、時に果敢に向かい、何と10年がたちました。昨年、今年と2回の卒業生を送り出し、それに続く子どもたちが美しく、逞しく、育っています。

この大きな喜びをまず学園で、そして支えて下さった皆さまと分かち合い、そしてこれからも多くの方と出会うため、様々な機会を使って10周年を祝っていきたいと思っています。

4月5日(復活祭の日)教員、保護者が集い、10周年を祝う小さな会が十日市場校舎で開かれました。短い時間でしたが、オイリュトミーによるハレルヤから始まり、グルックの曲、教員からのあいさつ、保護者による劇、ライアー演奏、と充実した時間を持つことができました。ハレルヤは、神のまなざしから私を隔てるものすべてを私は浄化する、と言う意味です。学園の節目の折りに、また何か大切なものを見失いそうになる時、何回も何回も私たちは集まっては行ってきました。学園の創立までを描いた「創立への道」の劇を保護者たちが演じ、短いながらも笑いありほろりとさせるところあり、感動的な芝居となりました。とても楽しく、有意義だった(!)この劇の再演を望む声が聞えています。

10周年を祝う行事はまだまだ続きます。

5月からは記念講演として不二陽子さんを招いて6回の連続講座「シュタイナーの人間観・宇宙観」を計画しています。また10年間使った霧が丘校舎をいたわり、ボランティアによる壁塗りや修理工事を行いたいと考えています。ボランティア工事は、自分たちの働きによってまわりがどんどんきれいになっていく、その過程を皆で楽しみ、共有できる素敵な仕事です。



10月にはこの教育の素晴らしさを皆で確認し、新しい方たちと出会い、未来へと道をつなげていく催しを計画しています。

また、「10周年に寄せて」記念文集も企画し、10周年記念遠足の希望も出てきました。それらの模様は順次NLでも報告します。

(オイリュトミー専科 隅田みどり)



3/22 (日) 農業講座

「土のこと地球のことを考える」に参加して

一年ぶりにぽっこわば耕文舎のお二人がいらっ
しゃいました。今回は卒業したばかりの子どもた
ち3人の参加もあり、硫黄・炭素・酸素・窒素・
水素といった元素がどのように感受性を持ち、生
命を持ち、世界と関わっているのかという内容で
した。

結晶がある種の法則に従って顕れるように、目
に見える事象に先行する目に見えないモノ、それ
は常にわたしを惹きつけます。日々細胞分裂は繰
り返され7年後には今ある細胞が一つも無いのな
ら、何故生きていく中で「自分」という感覚は失
われずにあり続けるのか…それは子どもの頃から
抱き続けている疑問の一つです。ですから、今回
の元素と霊性・生命といったものとの関わりは、
特別に興味深い内容でありました。目に見えない
モノがどのように目に見えるもの(物質)へと展
開されていくのか。…それを識ることは原初とい
うものを識ることであり、原初に通じる体験を現
代は必要としている時代なのだと思います。

時にトマトのあばれの話に、時に福島の話にと
アチコチへ話が行きながら講義は進みます。日々
の体験の積み重ねの上に語られるお二人の言葉
は、ふわふわとした夢ではなく、言葉の残骸と
しての知識でもなく、血肉の通ったイマジネーシ
ョンという体験をもたらします。お二人の講義の
後、思い出しつつ農業講座を再読する中で、高校
生の時以来ザラザラとしたイメージしか持てな
かった元素というものに、生きて活動する目に見
えない広がりや力が再イメージされてきました。こ
れが一人で読むのではない、講義という形で聴く
ことの素晴らしさなんだなあ、と、妙に納得して
しまいました。

来年の講座も心より楽しみにしています。

(5年生保護者 中川亜紀)



『この教育が世界を変える!』

～in アースデイ東京 2015に参加しました～

“市民による地球フェスティバル”そう謳うアー
スデイに、学園も昨年同様4月18日・19日の両
日出展しました。場所は恒例の代々木公園。都会
の中でも緑に囲まれ、心地良い空間です。今年の
学園ブースのタイトルは『この教育が世界を変
える!』我ながら、良くぞここまで言い切ったも
んだ!と思いますが、1期生2期生を送り出した、
今年10周年目の学園関係者は、卒業生たちのま
ぶしい程の遅くしなやかに成長した姿を間近で
感じ、こう思わずにはいられないというのが本音
かと思っています。(高学年の様子については前回号を
ご覧ください)“子どもたちの成長の感動を少しで
も多くの方に知ってもらいたい”また、“まだまだ
日本では少数派のシュタイナー教育ではあるが、
この教育が世の中に必要な教育だという発信を
したい”そんな想いで作ったブースは、予想以上の多
くの方に足を止めて頂き、見て、話して、知って
もらうことができたように思います。

ブースの入口には、私たちがNPO法人として
でも全日制の学校を運営している想いを詰めたパ
ネルと、3年生担任の太田先生による素敵な春の
黒板画を飾りました。吸い寄せられるようにその
前で立ち止まる方々を見ながら、多くの方が“教
育”や“子ども”というものに興味を持っているこ
とを実感しました。ブースの中へ入っていくと、3
年生が取り組んだ「家づくり」を柱に展示をしま
した。3年生=9歳という大きな転換期に感じる、
孤独や不安や疑問という体験が、世界を客観的に
見つめ、世界と新しい繋がりとなる出発点となる
のだということ踏まえた3年生の学習紹介で
す。来場者の方々からも「こんな風に学べたら、
幸せでしょうね～」言っただきワークショップ
では学園の保護者、子どもたちの様子をオフィ
シャルトークステージでは学園の魅力をお伝え出
来たと感じております。まさしく、そう、幸せな
子どもたちだと、私たちも再確認しました。多く
の方と新たに出会えた素敵な2日間をどうも有
難うございました。

(アースデイ企画班 岩田英子・藤好千晶)



インフォメーション

公開講座

「豊かに育つ子どもの話」

日にち：5月31日(日)

時間：13:30～15:30

講師：神田昌実(2期生担任)

場所：アートフォーラムあざみ野

(横浜市青葉区あざみ野南1-17-3)

料金1,000円(NPO会員800円)

連続講座

「シュタイナーの 人間観・宇宙観」

日にち：①5月17日(日)

②6月21日(日)

③7月20日(月・祝)

④9月20日(日)

⑤10月17日(土)

⑥12月13日(日)

時間：14:00～16:00

講師：不二陽子先生

(シュタイナー学園教員)

場所：十日市場校舎

料金：2,500円(各回) *通し割引有

2016年度児童募集

日時：6月27日(土)[A]14:00～16:00

7月4日(土)[B]10:00～12:30

9月19日(土)[A]14:00～16:00

9月26日(土)[B]10:00～12:30

[A]14:00～16:00

10月3日(土)[B]10:00～12:30

場所：[A]霧が丘校舎

[B]十日市場校舎

参加費：無料

※できるだけご両親で参加されることを
お勧めします。

内容：[A]「シュタイナー教育とは」

「教育内容について」

[B]「保護者の学園への関わり

について」

説明会終了後に願書(1,000円)を配付し
ます。

申込み：参加を希望される方は、お名前、
連絡先、参加希望日をお書きの上、お申し
込みください。

*お車での来校はご遠慮ください。

*いずれも大人を対象とした内容となり
ます。お子さまはお連れにならないようお
願いいたします。

茶話会／校内見学会

学園の雰囲気を感じていただ
けるこの機会に、どうぞお訪ねく
ださい。

茶話会(平日午前中)

日にち：6月17日(水)・7月
16日(木)

時間：10:00～12:00

校内見学会(金曜日・週末)

日時：5月15日(金)

15:00～16:00

6月28日(日)

13:30～15:00

7月10日(金)

15:00～16:00

参加費：無料

場所：霧が丘校舎

学園にご興味・ご関心のある方は
どなたでもお越しください。お子
様連れも可です。

※お子様の上履きをご持参くださ
い

公開講座

「過去を持つ大人

今と未来を生きる子ども

教育における大人たちの 内的成長の課題」

日にち：6月27日(土)

時間：10:00～12:00

講師：ローター・シュタインマン

場所：十日市場校舎

料金2,500円(NPO会員2,000円)

ご寄付ありがとうございます

(順不同・敬称略)

3月18日～4月14日

河辺灯真、8年生保護者、学籍の会
メンバー、星の金貨

☆皆様からのご寄付は大切に使用さ
せていただきます。

◆YSG お知らせメール配信中

公開講座やイベント開催など、学園のさ
まざまなトピックをいち早くメールで
お知らせします。

ご希望の方は学園ウェブサイトよりご
登録ください。

星の金貨

星の金貨

学園ショップでは、季節のカード・ハー
ブティー・お人形・木工品・書籍など並
べて皆さんをお待ちしております。
お近くにおいでの際はどうぞお立ち寄り
ください。

お問い合わせ

e-mail:hoshi-kinka@freeml.com

ブログ

http://hosinokinka.blog100.fc2.com/



お問合せ、お申込み先

横浜シュタイナー学園事務局

Tel&Fax: 045-922-3107 e-mail: gakuken-info@yokohama-steiner.com

【会費・ご寄付等お振込先】

郵便振替： 00260-0-130702

加入者名：特定非営利活動法人横浜シュタイナー学園

ゆうちょ銀行：店番029 支店名029店(せにわり店)当座0130702

横浜シュタイナー学園

Newsletter 第80号

2015年4月21日発行

編集：広報の会

発行：NPO法人横浜シュタイナー学園

http://yokohama-steiner.com

〒226-0016 横浜市緑区霧が丘3丁目1-20

TEL/FAX 045-922-3107

※掲載内容の無断転載をお断りします